

ダイヤル通話料金明細内訳書（固定長）

【凡例：変更区分】
変更：仕様変更あり
削除：項目削除
-：仕様変更なし

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内容	
ダイヤル通話料金明細内訳書（固定長）ファイル名						ダイヤル通話料金明細内訳書（固定長）ファイル名						変更
出力ファイル名 RXXXXX ※R：ダイヤル通話料金明細内訳書を表します ※XXXXX：会社コードを表します ※拡張子なし						出力ファイル名 MXXXXXXXXX_YYYYMM ※M：ダイヤル通話料金明細内訳書を表します ※XXXXXXXXX：お客様番号（10桁）を表します ※YYYYMM：ご請求年月を表します ※拡張子なし						
共通管理レコード						共通管理レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが共通管理レコードであることを示す"1"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが共通管理レコードであることを示す"1"（半角）を出力	-
2	媒体識別	文字	2	2	"CD"を出力 ※本帳票をCDで提供していることを示します							削除
3	予備	文字	6	6	半角スペースを出力	3	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例) "△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をパディングした10桁の番号を出力	変更
4	ファイル作成日付	文字	6	6	ファイル作成年月日"YYMMDD"（半角）を出力 例) 2025年6月13日の場合 →"070613" ※YYは和暦で出力	4	ファイル作成日付	文字	8	8	ファイル作成年月日"YYYYMMDD"（半角）を出力 例) 2025年6月13日の場合 →"20250613" ※YYYYは西暦で出力	変更
5	料金月	文字	4	4	ご請求年月"YYMM"（半角）を出力 例) 2025年6月の場合 →"0706" ※YYは和暦で出力	5	料金月	文字	6	6	ご請求年月"YYYYMM"（半角）を出力 例) 2025年6月の場合 →"202506" ※YYYYは西暦で出力	変更
6	料金群	文字	1	1	お支払期限・振替日を示す番号を出力 例) お支払期限が末日の場合 →"3"を出力 ※お支払期限・振替日が、毎月、20日：1、25日：2、末日：3、5日：4、10日：5、15日：6、として出力							削除
7	媒体通番	数字	2	2	弊社より提供するCDの一連番号を出力 例) CD媒体が1枚の場合 →01（半角）	7	ファイル作成通番	文字	2	2	お客様番号単位のファイルの一連番号を出力 ※本帳票では"01"（半角）を固定で出力	変更
8	ご請求番号	数字	10	10	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した10桁の番号を出力 例) "0001234567"（半角） ※前3桁は"000"固定							削除
9	予備	文字	96	96	半角スペースを出力	9	予備	文字	99	99	半角スペースを出力	変更
バイト数の合計				128		バイト数の合計				128		

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
電番管理レコード						電番管理レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが電番管理レコードであることを示す"2"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが電番管理レコードであることを示す"2"（半角）を出力	-
2	ご請求番号	数字	10	10	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した10桁の番号を出力 例) "0001234567"（半角） ※前3桁は"000"固定	2	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例) "△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をパディングした10桁の番号を出力	変更
3	予備	文字	4	4	半角スペースを出力							削除
4	子電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例) "(03)5703-8611"（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	4	電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例) "03-5703-8611△"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペース（△）を出力 ※ハイフン付きで出力	変更
5	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
6	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	6	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」のサービス区分コード参照	変更
7	利用区分	文字	2	2	半角スペースを出力							削除
8	送付明細呼数	文字	7	7	通話回数を出力 例) 789回通話した場合 →"0000789"（半角）	8	送付明細呼数	文字	7	7	通話回数を出力 例) 789回通話した場合 →"0000789"（半角）	-
9	利用月日初日	文字	6	6	ご利用期間の初日（開始日）"YYMMDD"（半角）を出力 例) 2025年5月1日の場合 →"070501" ※YYは和暦で出力	9	利用月日初日	文字	8	8	ご利用期間の初日（開始日）"YYYYMMDD"（半角）を出力 例) 2025年5月1日の場合 →"20250501" ※YYYYは西暦で出力	変更
10	利用月日末日	文字	6	6	ご利用期間の末日（締切日）"YYMMDD"（半角）を出力 例) 2025年5月31日の場合 →"070531" ※YYは和暦で出力	10	利用月日末日	文字	8	8	ご利用期間の末日（締切日）"YYYYMMDD"（半角）を出力 例) 2025年5月31日の場合 →"20250531" ※YYYYは西暦で出力	変更

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
11	各種サービス番号	文字	11	11	サービス区分に応じて、以下の編集で各種契約番号を出力 ・サービス区分“フリーダイヤル”の場合 0800-1234567の番号体系 →“800-1234567”（半角） 0120-123456の番号体系、 →“0120-123456”（半角） ・サービス区分“テレホン”の場合 →テレホン番号“0180-123456”（半角） ・サービス区分“ナビダイヤル”の場合 →ナビダイヤル番号“0570-123456”（半角） ・サービス区分“eコール”の場合 →eコール番号“06012345678”（半角） ・サービス区分“クレジット”の場合 →クレジット登録番号を出力	11	各種サービス番号	文字	11	11	サービス区分が「02（フリーダイヤル/フリーアクセス）」の場合、各種契約番号（ハイフン付き）を出力 例） 0800-1234567の番号体系は、 “800-1234567”（半角） 0120-123456の番号体系は、 “0120-123456”（半角） ※上記サービス区分以外は半角スペースを出力	変更
12	契約者回線番号	文字	13	13	サービス区分が「04（GSS）」の場合、契約者回線番号を設定し、項番2と同様ハイフン、カッコ付きで出力 例） (03)5703-8611 （半角）							削除
13	グループセキュリティ	文字	6	6	サービス区分が「04（GSS）」の場合、インデックスコードを出力							削除
14	出力形式	文字	1	1	出力形式コードを出力 例）地域別 →“1” 呼毎 →“2” 発ID有り →“3” 発ID無し →“4” ※すべて半角文字	14	出力形式	文字	1	1	出力形式コードを出力 例）地域別 →“1” 呼毎 →“2” 発ID有り →“3” 発ID無し →“4” ※すべて半角文字	-
15	利用内訳コード	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例）東日本電信電話株式会社→“01” 西日本電信電話株式会社→“02” NTTコミュニケーションズ→“03” 携帯電話等への通話 →“04” PHSへの通話 →“05” ポケットベルへの通話→“06” 料金回収代行サービス→“07” ※すべて半角文字	15	利用内訳	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例）NTT東日本株式会社→“01” NTT西日本株式会社→“02” NTTドコモビジネス→“03” ※すべて半角文字	変更
						16	料金月	文字	6	6	ご請求年月“YYYYMM”（半角）を出力 例）2025年6月の場合 →“202506” ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
17	予備	文字	43	43	半角スペースを出力	17	予備	文字	57	57	半角スペースを出力	変更
バイト数の合計				128		バイト数の合計				128		
第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分の種別数分繰り返し						第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分の種別数分繰り返し						

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
通話明細レコード						通話明細レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが通話明細レコードであることを示す"3"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが通話明細レコードであることを示す"3"（半角）を出力	-
2	ご請求番号	数字	10	10	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した10桁の番号を出力 例) "0001234567"（半角） ※前3桁は"000"固定	2	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例) "△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をパディングした10桁の番号を出力	変更
3	予備	文字	4	4	半角スペースを出力							削除
4	子電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例) "(03)5703-8611"（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	4	電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例) "03-5703-8611△"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペース(△)を出力 ※ハイフン付きで出力	変更
5	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	5	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	-
6	利用区分	文字	2	2	半角スペースを出力							削除
7	通信元電話番号	文字	13	13	サービス区分が「01（INS）」かつ出力形式「3（発ID有）」の場合、電話番号をハイフン編集して市外局番を除いて出力 例) 03-5703-8611の場合 →"5703-8611"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペースを出力	7	通信元電話番号	文字	13	13	サービス区分が「01（INS）」かつ出力形式「3（発ID有）」の場合、電話番号をハイフン編集して市外局番を除いて出力 例) 03-5703-8611の場合 →"5703-8611"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペースを出力	-
8	通話月日	文字	4	4	通話毎の発信月日"MMDD"（半角）を出力 例) 5月1日の場合 →"0501"	8	通話月日	文字	4	4	通話毎の発信月日"MMDD"（半角）を出力 例) 5月1日の場合 →"0501"	-
9	通話開始時刻	文字	6	6	通話毎の開始時刻"HHMMSS"（半角）を出力 例) 通話開始時刻が9時3分1秒の場合 →"090301"	9	通話開始時刻	文字	6	6	通話毎の開始時刻"HHMMSS"（半角）を出力 例) 通話開始時刻が9時3分1秒の場合 →"090301"	-
10	着信電話番号	文字	13	13	通話先電話番号を出力 例) "△03-1234-5678"（半角） ※右詰めで出力し、余白は半角スペース(△)を出力 ※携帯等の場合、"XXX-XXX-XXXX"で出力	10	着信電話番号	文字	13	13	通話先電話番号を出力 例) "△03-1234-5678"（半角） ※右詰めで出力し、余白は半角スペース(△)を出力	-
11	県名コード	文字	2	2	県名コードを出力 ※サービス区分が「02」（フリーダイヤル/フリーアクセス） 「07」（テレホン）、「12」（ナビダイヤル）で 出力形式が「1（地域別）」の場合、「00」を出力 ※「各種コード表」の県名コード表参照	11	県名	文字	2	2	県名コードを出力 ※サービス区分が「02」（フリーダイヤル/フリーアクセス） で出力形式が「1（地域別）」の場合、半角スペースを出力 ※「各種コード表」の県名コード表参照	変更
12	通話時間	文字	8	8	通話時間"HHMMSSS"（半角）を桁数固定で出力 例) 1時間25分6.0秒の場合 →"00125060"（桁余りは0埋め）	12	通話時間	文字	8	8	通話時間"HHMMSSS"（半角）を桁数固定で出力 例) 1時間25分6.0秒の場合 →"00125060"（桁余りは0埋め）	-

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
13	通話料金	文字	10	10	通話料金を出力 例) 100円の場合、“0000001000” (半角) 0.4円の場合、“0000000004” (半角) ※下1桁は小数点第1位、小数点は省略 ※「104 (番号案内)」は回数を出力 ※「エンジェルライン」、「あんないジョーズ」利用時の 情報は検索回数を出力 (下1桁は小数点第1位) 例) “0000000100” (10回の場合)	13	通話料金	数字	10	10	通話料金を出力 例) 100円の場合、“0000001000” (半角) 0.4円の場合、“0000000004” (半角) ※下1桁は小数点第1位、小数点は省略 ※「76 (案内)」の場合、回数を出力(下1桁は小数点第1位) 例) “0000000100” (10回の場合)	変更
14	予備	文字	10	10	半角スペースを出力							削除
15	手数料料金	文字	10	10	クレジットの手数料料金を出力 例) 10円 →“0000000010” ※右詰めで余白はゼロで埋める							削除
16	発信県名コード	文字	2	2	サービス区分が「02 (フリーダイヤル/フリーアクセス)」、「07 (テレゴング)」、「12 (ナビダイヤル)」かつ出力形式が「1 (地域別)」の場合、県名コードを出力 ※上記以外サービス区分の場合、“00” (半角) を出力	16	発信県名	文字	2	2	サービス区分が「02 (フリーダイヤル/フリーアクセス)」かつ出力形式が「1 (地域別)」の場合、県名コードを出力 ※上記サービス区分以外の場合、半角スペースを出力	変更
17	通話種別コード	文字	3	3	通話種別コードを出力 ※サービス区分が「02 (フリーダイヤル/フリーアクセス)」、「12 (ナビダイヤル)」かつ出力形式が「1 (地域別)」のアナログの場合“000” (半角) を出力 ※「各種コード表」の通話種別コード表参照	17	通話種別	文字	3	3	通話種別コードを出力 ※サービス区分が「02 (フリーダイヤル/フリーアクセス)」、「かつ出力形式が「1 (地域別)」の場合“000” (半角) を出力 ※「各種コード表」の通話種別コード表参照	変更
18	昼夜別コード	文字	3	3	通話時間帯をコードで出力 ※「各種コード表」の昼夜別コード表参照	18	昼夜別	文字	3	3	通話時間帯をコードで出力 ※県名コードが「76 (案内)」の場合、“000” (半角) を出力 ※「各種コード表」の昼夜別コード表参照	変更
19	フリーダイヤルサービス種別	文字	1	1	サービス区分「02 (フリーダイヤル/フリーアクセス)」、「12 (ナビダイヤル)」、「14 (eコール)」の場合、フリーダイヤルサービス種別コードを出力 ※フリーダイヤルサービス種別コード表/ナビダイヤルサービス種別コード表/eコールサービス種別コード表を参照	19	フリーダイヤルサービス種別	文字	1	1	サービス区分「02 (フリーダイヤル/フリーアクセス)」の場合、フリーダイヤルサービス種別コードを出力 ※「各種コード表」のフリーダイヤルサービス種別コード表を参照	変更
20	発MAコード	文字	3	3	サービス区分「02 (フリーダイヤル/フリーアクセス)」、「12 (ナビダイヤル)」で、出力形式「2」(呼毎明細出力)の場合及びサービス区分「10」(クレジット)の場合、発MAコードを出力 ※「各種コード表」の発MAコード表参照	20	発MA	文字	3	3	サービス区分「02 (フリーダイヤル/フリーアクセス)」の場合、発MAコードを出力 ※「各種コード表」の発MAコード表参照	変更
						21	利用内訳	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例) NTT東日本株式会社→“01” NTT西日本株式会社→“02” NTTドコモビジネス→“03” ※すべて半角文字 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
						22	料金月	文字	6	6	ご請求年月“YYYYMM” (半角) を出力 例) 2025年6月の場合 →“202506” ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内容	
23	予備	文字	8	8	半角スペースを出力	23	予備	文字	24	24	半角スペースを出力	変更
バイト数の合計				128		バイト数の合計				128		
第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分の種別数分繰り返し						第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分の種別数分繰り返し						

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
電番合計レコード						電番合計レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが電番合計レコードであることを示す"5"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが電番合計レコードであることを示す"4"（半角）を出力	変更
2	ご請求番号	数字	10	10	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した10桁の番号を出力 例) "0001234567"（半角） ※前3桁は"000"固定	2	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例) "△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をパディングした10桁の番号を出力	変更
3	予備	文字	4	4	半角スペースを出力							削除
4	子電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例) "(03)5703-8611"（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	4	電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例) "03-5703-8611△"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペース（△）を出力 ※ハイフン付きで出力	変更
5	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	5	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	-
6	利用区分	文字	2	2	利用区分コード（利用種類コードの下2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	6	利用区分	文字	2	2	利用区分コード（利用種類コードの下2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	-
7	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
8	合計金額	文字	9	9	ご利用期間内の通話明細レコードの合計金額もしくは、番号案内回数を出力 例) 100円の場合 →"000000100"（半角） ※小数点以下は切り捨て	8	合計金額	数字	9	9	ご利用期間内の通話明細レコードの合計金額もしくは、番号案内回数を出力 例) 100円の場合 →"000000100"（半角） ※小数点以下は切り捨て	変更
9	月間加減算金額	文字	9	9	ご利用期間内に発生した加減算金額の合計料金を出力 例) 100円の場合 →"000000100"（半角）							削除
10	区域内通話合計金額	文字	9	9	ご利用期間内の区域内通話（市内通話）料金の合計金額を出力 例) 100円の場合 →"000000100"（半角）							削除
11	非希望期間合計金額	文字	9	9	料金明細内訳記録非希望期間の通話料金もしくは、番号案内回数の合計値を出力 例) 100円の場合 →"000000100"（半角）	11	非希望時合計金額	数字	9	9	料金明細内訳記録非希望期間の通話料金もしくは、番号案内回数の合計値を出力 例) 100円の場合 →"000000100"（半角） ※小数点以下は切り捨て	変更
12	請求額	文字	9	9	項番8~11の合計通話金額もしくは、番号案内の合計値を出力 例) 100円の場合 →"000000100"（半角）	12	請求額金額	数字	9	9	「合計金額」「非希望時合計金額」の合計通話金額もしくは、番号案内の合計値を出力 例) 100円の場合 →"000000100"（半角） ※小数点以下は切り捨て	変更

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
13	通話時間	文字	10	10	サービス区分が「02（フリーダイヤル/フリーアクセス）」「07（テレホン）」「10（クレジット）」「12（ナビダイヤル）」の場合、ご利用期間内の累積通話時間（HHHHMMSSS）を出力 例）1時間25分6.0秒の場合 →"0000125060"（半角）	13	通話時間	文字	10	10	サービス区分が「フリーダイヤル/フリーアクセス」の場合、ご利用期間内の累積通話時間（HHHHMMSSS）を出力 例）1時間25分6.0秒の場合 →"0000125060"（半角）	変更
						14	利用内訳	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例）NTT東日本株式会社→"01" NTT西日本株式会社→"02" NTTドコモビジネス→"03" ※すべて半角文字 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
						15	料金月	文字	6	6	ご請求年月"YYYYMM"（半角）を出力 例）2025年6月の場合 →"202506" ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
14	予備	文字	40	40	半角スペースを出力	16	予備	文字	53	53	半角スペースを出力	変更
バイト数の合計				128		バイト数の合計				128		
第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分、利用区分の種別数分繰り返し						第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分、利用区分の種別数分繰り返し						

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
割引情報レコード						割引情報レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが割引情報レコードであることを示す"6"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが割引情報レコードであることを示す"5"（半角）を出力	
2	ご請求番号	数字	10	10	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した10桁の番号を出力 例) "0001234567"（半角） ※前3桁は"000"固定	2	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例) "△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をパディングした10桁の番号を出力	変更
3	予備	文字	4	4	半角スペースを出力							削除
4	子電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例) "(03)5703-8611"（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	4	電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例) "03-5703-8611△"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペース(△)を出力 ※ハイフン付きで出力	変更
5	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	5	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	-
6	利用区分	文字	2	2	利用区分コード（利用種類コードの下2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	6	利用区分	文字	2	2	利用区分コード（利用種類コードの下2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	-
7	割引区分	文字	2	2	割引区分コードを出力 ※「各種コード表」の割引区分コード参照							削除
8	割引種別	文字	3	3	割引種別コードを出力 ※「各種コード表」の割引種別コード参照							削除
9	割引対象通話料	文字	10	10	割引対象の割引前料金を出力 例) 100円の場合 →"0000000100"（半角）	9	割引対象通話料	数字	10	10	割引対象の割引前料金を出力 例) 100円の場合 →"0000000100"（半角）	変更
10	予備	文字	10	10	ゼロを出力 例) "0000000000"（半角）							削除
11	予備	文字	10	10	ゼロを出力 例) "0000000000"（半角）							削除
12	クレジット割引対象通話料	文字	10	10	割引対象のクレジット通話の割引前料金を出力 例) 100円の場合 →"0000000100"（半角）							削除
13	予備	文字	10	10	ゼロを出力 例) "0000000000"（半角）							削除

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
						14	利用内訳	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例) NTT東日本株式会社→"01" NTT西日本株式会社→"02" NTTドコモビジネス→"03" ※すべて半角文字 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
						15	料金月	文字	6	6	ご請求年月"YYYYMM"（半角）を出力 例) 2025年6月の場合 →"202506" ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
16	予備	文字	41	41	半角スペースを出力	16	予備	文字	80	80	半角スペースを出力	変更
バイト数の合計				128		バイト数の合計				128		
第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分、利用区分の種別数分繰り返し						第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分、利用区分の種別数分繰り返し						

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）」のお客さま						
項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
終了レコード						終了レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが終了レコードであることを示す"9"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが終了レコードであることを示す"6"（半角）を出力	変更
2	CD枚数	文字	2	2	弊社より提供するCDの一連番号を出力 例) CD媒体が1枚の場合 →"01"（半角）	2	ファイル作成数	文字	2	2	お客様番号単位のファイルの一連番号を出力 ※本帳票では"01"（半角）を固定で出力	変更
3	総出力レコード数	文字	9	9	共通管理レコードから終了レコードまでの総レコード数を出力 例) 1000レコードの場合 →"000001000"（半角）	3	総出力レコード数	数字	9	9	共通管理レコードから終了レコードまでの総レコード数を出力 例) 1000レコードの場合 →"000001000"（半角）	変更
						4	料金月	文字	6	6	ご請求年月"YYYYMM"（半角）を出力 例) 2025年6月の場合 →"202506" ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
5	予備	文字	116	116	半角スペースを出力	5	予備	文字	110	110	半角スペースを出力	変更
				バイト数の合計	128					バイト数の合計	128	